

## 臨床研究に関するお知らせ (2011-054)

### 【研究課題名】

BMI の変動にともなうシクロスポリンおよびタクロリムスの血中濃度変化の後方視的調査

### 【内容】

肥満や痩せ型では、標準体重のヒトに比べて薬物を代謝する酵素の発現が変化することが知られています。また、シクロスポリンおよびタクロリムスは代表的な薬物代謝酵素である CYP3A4 で代謝される薬剤であるため、血中濃度が変動する可能性が考えられます。

そこで、BMI 値の変動がシクロスポリンおよびタクロリムスの血中濃度に与える影響を明らかにするため、過去のカルテ情報をもとに調査研究を行います。

### 【対象】

2005 年 4 月から 2011 年 3 月の期間中に、当院でシクロスポリン（ネオーラル）およびタクロリムス（プログラフ、グラセプター）を投与された方が対象となります。

### 【方法】

カルテ情報の調査を行い、BMI 値とシクロスポリンおよびタクロリムスの血中濃度・投与量の間関係を調査します。

この調査の対象となる方にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

参加を希望されない場合には、2012 年 3 月 31 日までに金沢大学附属病院薬剤部 崔（さい）までお知らせください。

2011 年 12 月  
金沢大学附属病院薬剤部  
研究実施責任者 崔 吉道  
電話 076-265-2046